

音大に挑戦したくなってきた

現在の

- ① ピアノ
- ② サックス
- ③ バイオリン
- ④ 作曲活動

上記①③④は受験科目の対象となり、②は受験科目にはないが、一番大事なのは 「符読み」 と 「音楽理論」
ピアノ演奏に受験にしても自分の得意な楽曲を選んで受験出来ないため、

- * 楽譜を見ながらピアノ演奏
- * そしてもう一つの「楽器演奏」又は「声楽」

上記2つで受験に挑めるが、一次試験の難易度が半端ない難しさで、「机上試験」及び「楽譜を見ての演奏」
プロのピアニストやバイオリン奏者やチェロ奏者などが全員 音大を卒業しているかという、それは違うらしい。
ピアニストで私の youtube 動画にも掲載させて頂いている「角野隼人」さんなどは、
東京大学工学部→東京大学大学院情報処理工学 出身で音大出身ではないように、
各々様々であり、それであるならば学校のピアノの先生の方が音大出身者が多い、と聞きました。

私ももし音大受験で入学となると、

- ① 近畿大学法学部法律学科卒業
- ② 民間資格大学ですが 損保大学卒業（トータル+プランナー）
- ③ 現在 星槎大学共生学部共生科学学科 高校中学英語一種免許教職課程
上記①を卒業していますので、3年次編入の現在4年生

- * 美容師専門学校 資生堂学園中退
- * ニューヨーク州立大学 Albany law school 夏期オンライン講習経験

バレエ学校や劇団にの経験はありませんが、市内で教室に何回か通っただけで、勝手にレベルの高いコースに参加しているなどしています。

など、音大が入ると4個目の大学となり、未だに大学生としていて、当然に新卒就活枠から果てしなく外れている者でございますので、また、例や例の案件などで「宇宙一の厄介者」として名をはせていますので、

- ① 法的案件の発生の可能性が極めて高い
- ② 多分誰一人いなくなる可能性が極めて高い
- ③ 会社が実質的に乗っ取られている可能性が極めて高い(経営手法等に提案などする)
- ④ アドバイスや提案がやたら多い
- ⑤ 第一印象で目立ちすぎる

などなど、厄介という言葉の根源にもなりそうな者ですので、

フリーランス的職業の選択肢は多いようで、意外にそうでもない、といったところで、起業するには生活費もままならない経済状況にて法人登記印紙代もない始末ゆえ・・・